

消防団

～町民を火災・災害から守る～

4月1日付けで、前第一分団長兼子和之氏が退団され、後任に第一分団長今井将巳氏が任命されました。

消防団本部役員

団長	高橋光晴
副団長	松本宏一
第一分団長	今井将巳
第二分団長	清水淳
第三分団長	高杯末
第四分団長	武井一孝

防災フェスティバルは防災訓練の一環として町民の皆さまの防災意識の向上を図るため開催されています。



◀防災フェスティバルの様子



▶特別点検の様子

特別点検は消防設備等の整備に万全を期し、火災等の災害に備えるために行われています。

交通指導員

～町の安全を守る～

本年度も9名の交通指導員さんに町の児童・生徒の保護誘導活動、街頭指導等ご協力いただきます。

交通指導員

金杉 記明	金杉 正美	川浦 利幸
甲野 覚	佐藤 幸弘	田村 四男
並木 康尋	藤井 長平	養田 房雄

交通指導員は、「立哨指導」として交通量の多い交差点などに立って、子ども達が安全に登校できるように、交通指導を行っています。



◀交通指導員が実施する立哨指導の様子



町長コラム

山下 博一



20

緊急事態宣言に伴う町の取組等について

4月7日(火)、新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言が埼玉県に発令されました。

町民の皆様には、先の見通せない状況の中、不安な日々や大変な不便、不自由をおかけしておりますが、引き続きご自身やご家族の身を守る安全な行動をとっていただくよう心からお願ひ申し上げます。町としても深刻な影響を受けている皆様への支援策を早急に対応すべく、準備を急いでいます。また、感染防止に拡大回避のため、役場窓口にビニールシートを設置したり、業務の継続性を確保するため、職員を分散して業務を行うなど、感染リスクを減らす対策を実施しております。ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

政府は4月20日(月)、緊急経済対策を盛り込んだ2020年度補正予算案を閣議決定しました。その内容は、全国民を対象として一律に一人当たり10万円の給付を行う「特別定額給付金(仮称)」や、売上げが半減した中堅・中小・小規模事業者、フリーランスを含む個人事業主に対して給付を行う「持続化給付金」など、現金給付の総額は15兆円

を上回り、事業規模17兆円の経済対策となります。今後、国から詳細な発表がなされるとは思いますが、最新情報については、上里町のホームページにも掲載していきますので、そちらをご覧ください。

結びに、本庄道路・神流川の開通についてのお知らせです。国土交通省大宮国道事務所より4月13日(月)付で次のとおり記者発表がありました。

◎国道17号本庄道路・神流川橋が令和4年内に開通する見通しです。また、令和2年度中に本庄市沼和田地区において工事着手し整備を推進し



役場窓口に設置したビニールシート